テレビ de ワンシリーズ

テレビ de ワン
『パーソナル』
操作説明書

BayBig

テレビ de ワン パーソナル　操作方法

マニュアルバージョン 2.0.0

1. はじめに

このたびは、本製品をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。本書では、「テレビ de ワン　パーソナル」の操作方法について説明します。

- 本書は、コンピュータの基本的な知識をご理解いただいていることを前提として説明しております。また、ハードウェア及び周辺機器については、各製品の取扱説明書等をご確認願います。
- 本書に記載されております情報は、予告なしに変更することがあります。
- 本製品の一部またはすべてを無断で複写、複製、改変を行うことはその形態を問わず、禁止します。

本書で使用する用語

「テレビ de ワンシリーズ」

テレビ電話システムで、さまざまな用途に合わせた製品があります。
テレビ de ワンパーソナル（フリーソフト）、テレビ de ワンの「みまもり端末」、「あんしん STB」など。

「みまもり端末」

大切な家族を「みまもる」機能をもったテレビ電話ソフトウェアです。
テレビ de ワン利用者との楽しいテレビ電話コミュニケーションに加え、離れて暮らす家族との大切なコミュニケーションを実現します。

「あんしん STB」

お年寄りでもラクラク簡単操作でテレビ電話を楽しめる装置です。
テレビ de ワン利用者との楽しいテレビ電話コミュニケーションに加え、離れて暮らす家族とのあたたかいコミュニケーションを実現します。

2. 各機能の説明

2.1. 「通話」機能

テレビ de ワンシリーズの端末同士で、テレビ電話が行えます。

2.2. 「会議通話」機能

テレビ de ワンシリーズの端末同士で、最大５人のテレビ会議通話が行えます。

2.3. 「チャット」機能

テレビ de ワンシリーズの端末同士で、１対１のチャットが行えます。
複数のチャットウィンドウにて、複数の相手とチャットができます。

3. 操作手順

「テレビ de ワンパーソナル」の主な機能の操作の流れについて説明します。

3.1. 起動する

インストーラを使用して、セットアップいただいた場合、パソコンの起動時に自動で「テレビ de ワン パーソナル」が起動します。

→ 詳細は、「4.1.1.テレビ de ワン画面の表示方法」を参照ください。

3.2. 初期設定する

設定画面で、パーソナル（本ツール）のシステムの設定を行います。

→ 詳細は、「4.2. アプリケーション設定の説明」を参照ください。

3.3. 電話帳を編集する

電話帳の検索、編集画面で電話帳の登録、編集、削除等の設定を行います。

→ 詳細は、「4.1.7. 電話帳を編集する方法」を参照ください。

3.4. 通話する

電話帳の相手先を選択し、通話ボタンを押すことで、通話を行います。

→ 詳細は、「4.1.2.通話の方法」を参照。

3.5. その他

(1) チャットする

電話帳の相手先を選択し、チャットボタンを押すことで、チャットを行います。

→ 詳細は、「4.1.4. チャットの方法」を参照ください。

(2) 会議通話する

通話中に電話帳から他の相手を選択し、通話ボタンを押すとことで、追加呼出しが行われ、相手が応答すれば複数による会議通話が行えます。

→ 詳細は、「4.1.5. 会議通話の方法」を参照ください。

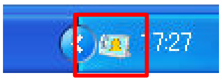
4. 各機能の操作方法

本ソフトウェアの操作方法について説明します。

4.1. 機能の説明

4.1.1. テレビ de ワン画面の表示方法

タスクトレイに表示されている「テレビ de ワン パーソナル」のアイコンを左クリックしていただくことで、テレビ de ワンパーソナルが表示されます。



◎ 「テレビ de ワン パーソナル」のアイコンは、デスクトップ右下のタスクトレイに表示されています。

また、タスクトレイに表示されている「テレビ de ワン パーソナル」のアイコンを右クリックして、表示されるポップアップメニューから「テレビ de ワンを開く」を選択することでも表示できます。

タスクトレイに「テレビ de ワン パーソナル」のアイコンが存在しない場合、スタートメニューから、または、画面上の「テレビ de ワン パーソナル」アイコンをダブルクリックして、テレビ de ワンパーソナルを起動してください。

スタートメニュー：

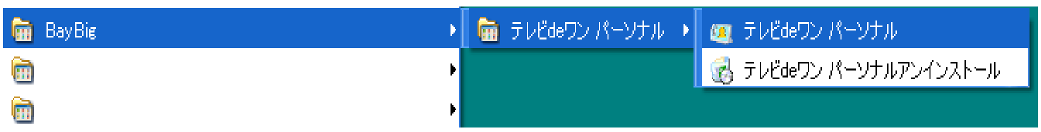
スタートメニュー内の

「すべてのプログラム」メニュー内の

「BayBig」メニュー内の

「テレビ de ワン パーソナル」メニュー内の

『テレビ de ワン パーソナル』 を選択してください。



ショートカットアイコン：

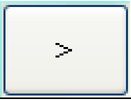


上記の方法にて、テレビ de ワン パーソナルを表示した際には、選択画面が表示されます。

選択画面



No.	機能	表示/操作項目	内容
(1)	お知らせなどの表示	メッセージ表示欄	動作状況や、不在着信のお知らせを表示します。
(2)	機能ボタン	電話帳ボタン 	電話帳を表示します。
		検索ボタン 	電話帳に登録するためのユーサの検索と追加画面を表示します。 詳細は「4.1.6. ユーザを検索する方法と電話帳に追加する方法」を参照ください。
		編集ボタン 	電話帳の編集画面を表示します。 詳細は「4.1.7. 電話帳を編集する方法」を参照ください。
		通話履歴ボタン 	通話履歴画面を表示します。 詳細は「4.1.8. 通話履歴を表示する方法」を参照ください。

No.	機能	表示/操作項目	内容
		設定ボタン 	カメラやマイクの設定を行う設定画面を表示します。 詳細は「4.2. アプリケーション設定の説明」を参照ください。
		閉じるボタン 	本ソフトウェアの画面を閉じます。 注）アプリケーションは終了されません。
(3)	宛先ボタン	宛先グループ名表示欄  注）ボタンではありません。	現在表示されている宛先グループの名前を表示します。グループが選択されていない場合は、「トップ」と表示されます。
		前ページボタン 	電話帳のページを１ページ戻します。
		トップページボタン 	電話帳の先頭に戻ります。
		次ページボタン 	電話帳のページを１ページ進めます。
		宛先ボタン 	通話、チャットを行う相手を選択します。 また、通話、チャットは「 オンライン中」マークの場合のときに開始することができます。 「 オフライン中」マークの場合のときは開始できません。
		宛先グループボタン 	グループを選択し、グループ内の宛先ボタンを表示します。
(4)	操作ボタン	通話ボタン 	通話呼出、会議通話、着信の応答を行います。 詳細は「4.1.2. 通話の方法」を参照ください。

No.	機能	表示/操作項目	内容
		保留ボタン 	通話の保留を行います。 ◎　保留中は、相手側にメロディが流れます。 詳細は「4.1.3. 保留の方法」を参照ください。
		チャットボタン 	チャットを行います。 注）選択した相手があんしん STB の場合は使用できません。 詳細は「4.1.4. チャットの方法」を参照ください。
		終了ボタン 	通話中、保留中の場合、通話を終了します。

4.1.2. 通話の方法

テレビ de ワンシリーズ（パーソナル、みまもりワン みまもり端末、みまもりワン あんしん STB を含む）の端末同士で、テレビ電話が行えます。

(1) 発信する場合　【電話をかける】

① 選択画面の「電話帳」ボタンを押すと、電話帳が表示されます。

② 通話する相手先ボタンを選択します。

◎ 宛先グループボタン（ボタンの下部に▼があるボタン）を選択すると、そのグループに属している宛先ボタンが表示されます。

③ 「通話」ボタン

を押します。

④ 通話先の呼び出しを開始します。相手が電話に出られたらお話ください。

<u>通話画面</u>

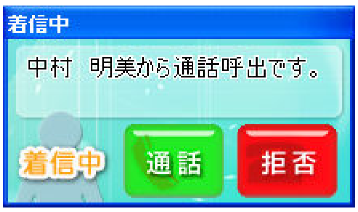


No.	機能	表示/操作項目	内容
1)	メッセージ	メッセージ	メッセージや通話相手の名前を表示します。
2)	相手画像	相手画像	相手の画像を表示します。
3)	自画像	自画像	カメラ画像を表示します。

No.	機能	表示/操作項目	内容
4)	詳細メッセージ	詳細メッセージ	詳細メッセージを表示します。
5)	操作ボタン	音量 	通話音量を操作します。音量の操作は音声出力（通話出力）のみが対象となります。
		電話帳へボタン 	電話帳(選択画面)を表示します。
		保留ボタン 	通話の保留を行います。 ※ 保留中は、通話先にメロディが流れます。 詳細は「4.1.3. 保留の方法」を参照ください。
		チャットボタン 	チャットを行います。 ※ 通話している相手があんしん STB の場合は使用できません。 詳細は「4.1.4. チャットの方法」を参照ください。
		終了ボタン 	通話中、保留中の場合は、通話を終了します。

(2) 着信があった場合　【電話がかかってきた場合】

① 着信した場合、「着信中」ウィンドウが表示されます。



② 通話を着信した場合は、「通話」ボタンを押すと、通話を開始できます。
また、「拒否」ボタンを押すことにより、着信を拒否することができます。
◎ 拒否した場合、相手側には切断音（ツーツー）が鳴り、呼び出しを終了します。

(3) 通話の終了　【電話を切る】

① 通話中に通話画面の「終了」ボタンを押すと通話を終了して、待機の状態に戻ります。

注）相手先が同一 LAN 内の場合、通話、チャット操作は行えません。

4.1.3. 保留の方法　【通話中を保留にする】

(1) 保留の方法

① 通話中に通話画面または選択画面の「保留」ボタン

を押します。

② 通話が保留の状態になります。

※　保留中は、通話先にメロディが流れます。

(2) 保留解除の方法

① 保留中に通話画面または選択画面の「保留」ボタン

を押します。

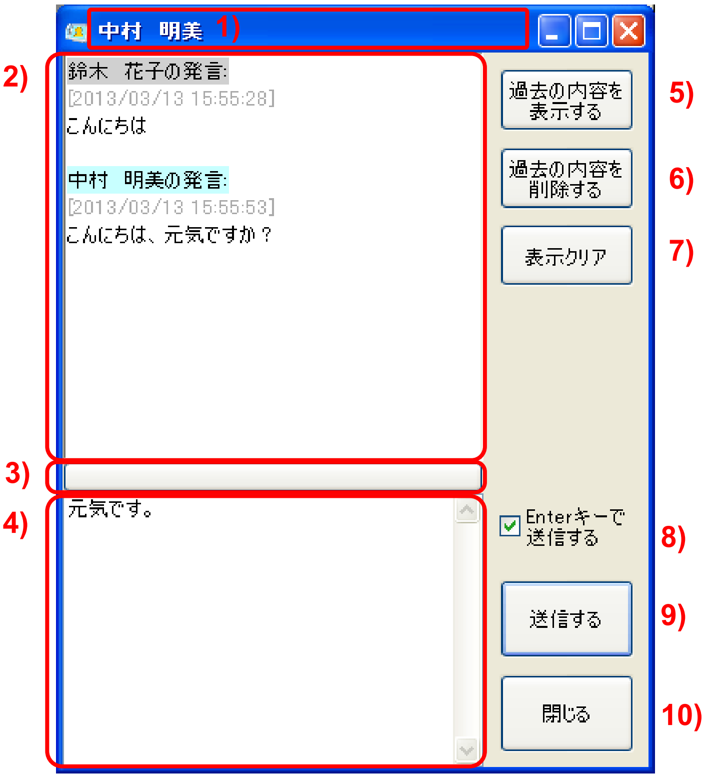
② 保留状態が解除され、通話が再開されます。

4.1.4. チャットの方法　【チャットをする】

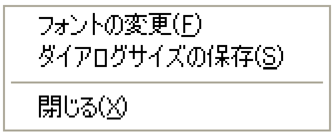
① 選択画面で、チャット先(宛先ボタン)を選択して、「チャット」ボタン

を押すと、選択された相手とチャットを行うためのチャットウィンドウが表示されます。(チャットの途中でも他の相手を選択し、「チャット」ボタンを押すことで、同時に複数のチャットウィンドウを操作する事も可能です)

また、通話中に通話画面の「チャット」ボタンを押すと、通話中の相手とのチャットを行うためのチャットウィンドウが表示され、通話と同時にチャットを行う事が可能です。



BayBig

No.	表示/操作項目	内容
1)	相手先名称	チャットの相手先名称を表示します。
2)	表示テキスト	相手からのメッセージと送信したメッセージを時系列で表示します。
3)	入力テキスト	送信するメッセージを入力します。
4)	テキストエリア分割調整	マウスカーソルをあて、マウス左ボタン押したまま上下することで、表示テキスト、入力テキストの大きさの変更が行えます。
5)	過去の内容を表示する	記憶している過去のチャットを表示します。
6)	過去の内容を削除する	記憶している過去のチャットを削除します。
7)	表示クリア	表示中のチャット内容（表示テキスト）を消去します。
8)	Enter キーで送信するチェック	チェックを入れることで、キーボードの「Enter」キーを押すと、相手にメッセージを送信することができます。 ※ チェックを入れたとき、Ctrl キー＋Enter キーで改行の入力ができます）
9)	送信する	入力テキストに、入力したメッセージを送信します。
10)	閉じる	チャットウィンドウを閉じます。
	ポップアップメニュー	テキスト、ボタン以外のところで、右クリックをするとポップアップメニュー  が表示され、 ・ フォントの変更 ・ ダイアログ(ウィンドウ)サイズの保存 を行えます。

注1） 相手先がチャット機能の使用ができない場合、チャット機能はエラーとなります。（あんしん STB には、チャット機能はありません）

注2） 同一構内 LAN に設置された端末（パーソナル、あんしん STB 等）間では、通話やチャット機能はご利用いただけません。

4.1.5. 会議通話の方法　【テレビ会議を行う】

テレビ de ワンシリーズの端末同士（みまもりワン あんしん STB を除く）で、最大５人（最大４人の相手）のテレビ会議通話が行えます。

(1) 会議通話（発信）する場合［テレビ会議を始める］

① 通話中に通話画面の「電話帳へ」ボタンを押し、選択画面を表示します。

② 電話帳から、会議に参加してもらう相手先ボタンを選択します。

◎ 宛先グループボタン（ボタンの下部に▼があるボタン）を選択すると、そのグループに属している宛先ボタンが表示されます。

③ 「通話」ボタンを押します。

④ 通話先の呼び出しを開始します。相手が電話に出られたら、会議通話画面が表示され、会議通話が開始されます。

<u>会議通話画面</u>

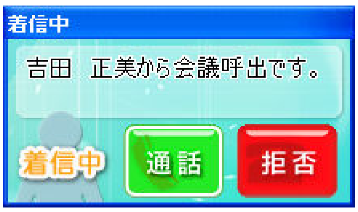


No.	機能	表示/操作項目	内容
1)	メッセージ	メッセージ	メッセージを表示します。
2)	相手画像	相手画像	相手の画像を４分割で表示します。

No.	機能	表示/操作項目	内容
3)	自画像	自画像	カメラ画像を表示します。
4)	詳細メッセージ	詳細メッセージ	詳細メッセージを表示します。
5)	操作ボタン	音量 	通話音量を操作します。音量の操作は音声出力（通話出力）のみが対象となります。
		電話帳へボタン 	電話帳(選択画面)を表示します。
		保留ボタン 	会議通話中は使用できません。
		チャットボタン 	会議通話中は使用できません。
		終了ボタン 	通話中、保留中の場合は、通話を終了します。

(2) 会議通話の着信があった場合

① 着信した場合、「着信中（会議呼出)」ウィンドウが表示されます。



② 会議通話を着信した場合は、「通話」ボタンを押すと、会議通話画面が表示され、会議通話が行えます。

また、「拒否」ボタンを押すことにより、着信を拒否することができます。

◎ 拒否した場合、相手側には切断音（ツーツー）が鳴り、呼び出しを終了します。

(3) 会議通話の終了

① 通話中に「終了」ボタンを押すと会議通話から抜けて待機の状態に戻ります。

会議通話状態で終了ボタンを押した場合、「終了」ボタンを押した方のみ終了となり、他の方は会議通話が継続されます。

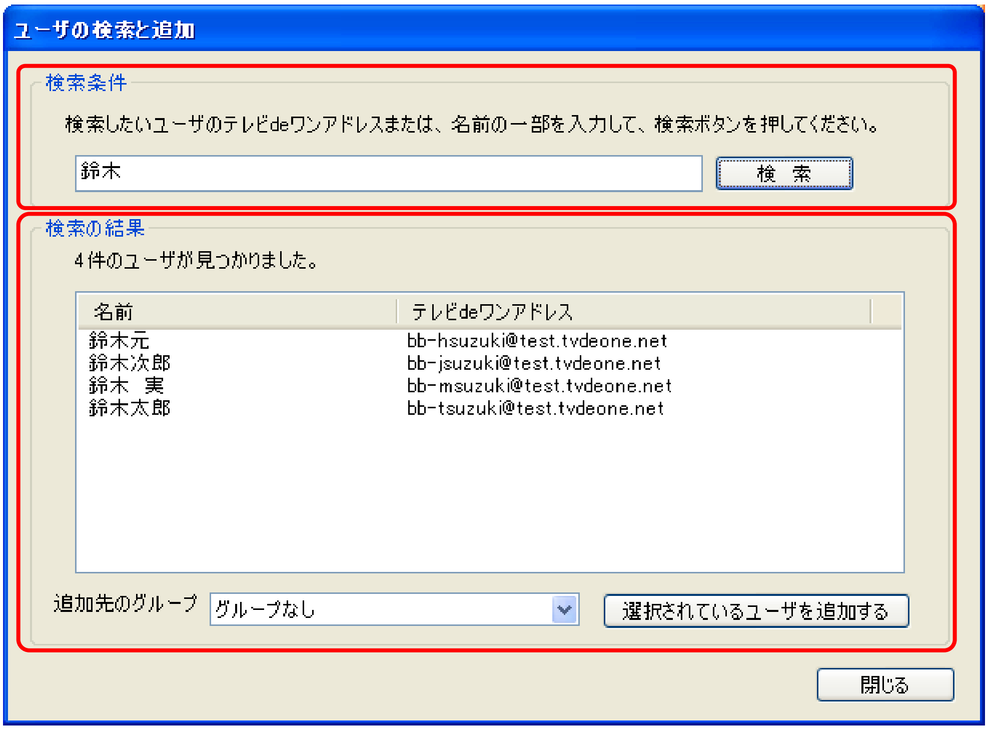
4.1.6. ユーザを検索する方法と電話帳に追加する方法

選択画面の「検索」ボタンを押していただくことで、ユーザの検索、電話帳への追加を行うための画面が表示されます。

<u>ユーサの検索と追加画面</u>

1)

2)



No.	機能	表示/操作項目	内容
1)	検索条件	検索ボタン	検索したいユーザ(宛先)のテレビ de ワンアドレスまたは、名前の一部を入力して、該当するユーザを一覧（検索の結果）に表示することができます。
2)	検索の結果	一覧	検索で該当したユーザを一覧表示します。
		選択されているユーザを追加するボタン	一覧で追加したいユーザを選択し、「追加先のグループ」を選択します。 選択したユーザを選択したグループに追加することができます。 ◎　『グループなし』は電話帳のトップに表示されます。
	操作ボタン	閉じるボタン	画面を閉じます。

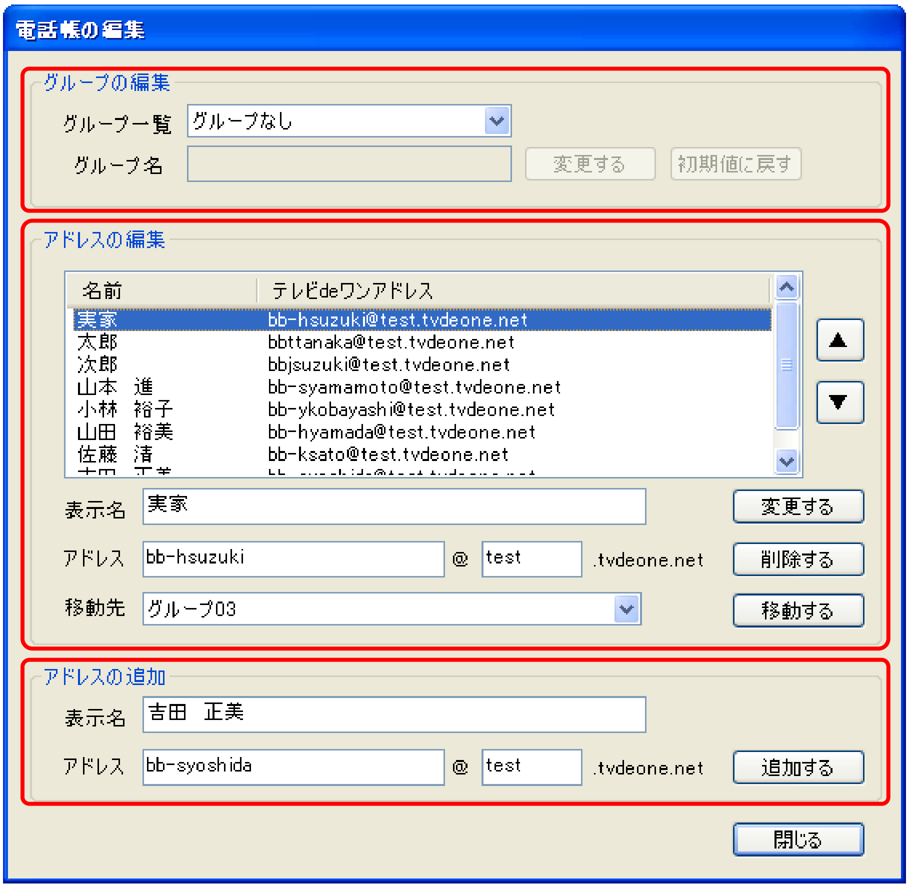
BayBig

4.1.7. 電話帳を編集する方法

選択画面の「編集」ボタンを押していただくことで、電話帳の編集を行うための画面が表示されます。

電話帳の編集画面

1)
2)
3)



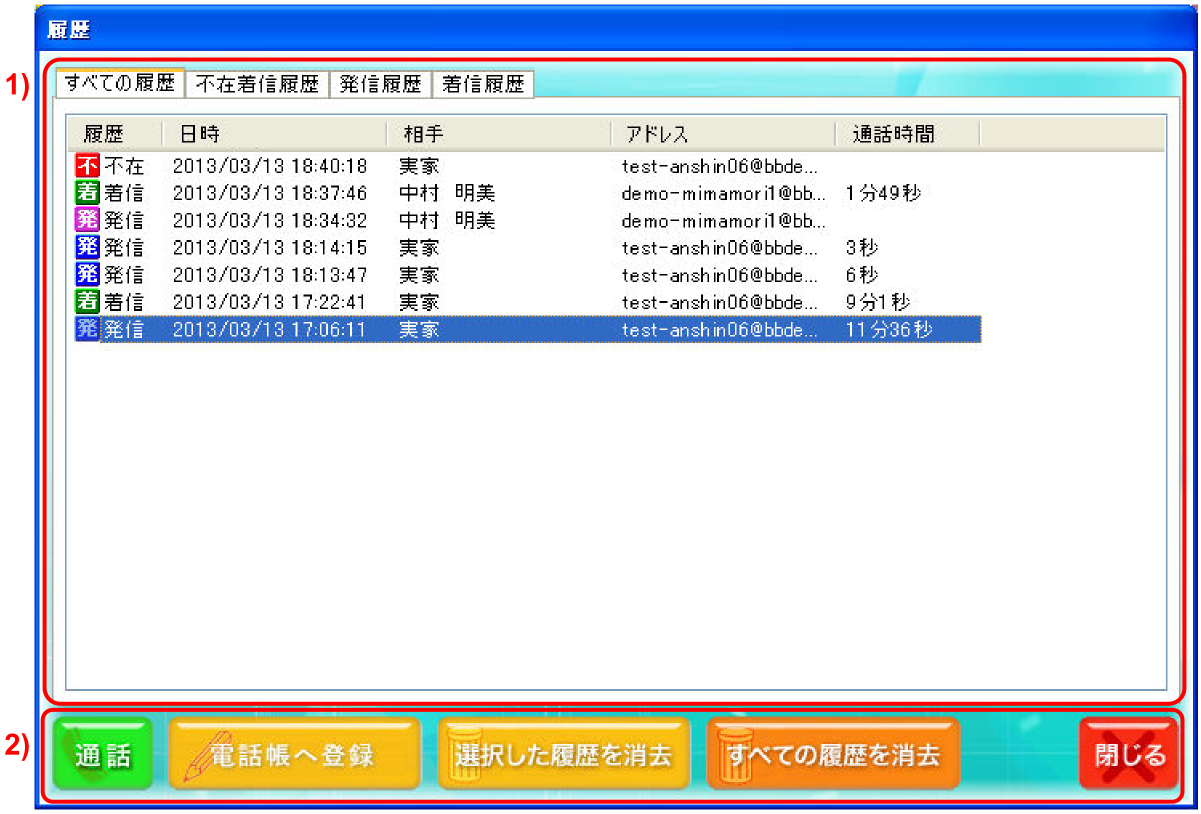
No.	機能	表示/操作項目	内容
1)	グループの編集	グループ一覧	「グループ一覧」から表示名を変更したい宛先グループを選択します。
		変更するボタン	「表示名」に新しいグループ名称を入力し「変更する」ボタンを押すと、グループ名称が変更されます。
		初期値に戻すボタン	変更されている名称を『グループ 01』等の初期グループ名称に戻します。 ◎ 『グループなし』は電話帳のトップを意味します。
2)	アドレスの編集	一覧	上記「グループ一覧」で選択した宛先グループに属するユーザ(宛先)の一覧を表示します。
		[▲][▼]ボタン	一覧で選択しているユーザの順番を変更します。

No.	機能	表示/操作項目	内容
		表示名、 アドレス	一覧で選択しているユーザの表示名、アドレスを変更します。（変更は、変更するボタンにより、反映します）
		変更するボタン	変更入力した表示名、アドレス等を登録します。
		削除するボタン	一覧で選択しているユーザを削除します。
		移動するボタン	一覧で選択しているユーザを、「移動先」選択しているグループに移動します。
3)	アドレスの追加	表示名、 アドレス	追加する表示名、アドレスを入力します。 ◎　既にテレビ de ワンアドレスをご存知のユーザを上記「グループ一覧」で選択したグループに直接追加することができます。 注）入力されたアドレスが間違っていた場合、選択画面（電話帳）で、追加ユーザはオンライン表示にはなりません。
		追加するボタン	入力した表示名、アドレスで、新規ユーザを登録します。
	操作ボタン	閉じるボタン	画面を閉じます。

4.1.8. 通話履歴を表示する方法

選択画面の「通話履歴」ボタンを押していただくことで、通話履歴を表示する画面が表示されます。または、タスクトレイに表示されている「テレビ de ワン」のアイコンを右クリックして、表示されるポップアップメニューから「履歴」を選択することでも表示できます。

<u>通話履歴画面</u>



No.	機能	表示/操作項目	内容
1)	履歴一覧	履歴一覧	すべての履歴、不在通知履歴、発信履歴、着信履歴のいずれかタブ選択して表示します。 一覧マークの種類 発信履歴 発 発信履歴（通話した場合） 着 着信履歴（通話した場合） 発 不在発信 不 不在着信
2)	操作ボタン	通話ボタン  	履歴一覧で選択している相手に通話呼出を行います。

No.	機能	表示/操作項目	内容
		電話帳へ登録ボタン 	履歴一覧で選択している相手を電話帳に登録します。
		選択した履歴を消去ボタン 	履歴一覧で選択している履歴を消去します。
		すべての履歴を消去ボタン 	現在表示している履歴をすべて消去します。
		閉じるボタン 	履歴画面を閉じます。

(1) 履歴を確認する方法

① 履歴を参照する任意のタブを選択してください。

・ 「すべての履歴」タブを選択すると不在着信、発信、着信の履歴を表示します。
・ 「不在着信履歴」タブを選択すると不在着信の履歴のみを表示します。
・ 「発信履歴」タブを選択すると発信の履歴のみを表示します。
・ 「着信履歴」タブを選択すると着信の履歴のみを表示します。

(2) 履歴から通話する方法

① リストより、通話する履歴を選択します。

② 通話ボタンを押すと、通話先の呼び出しを開始します。相手が電話に出られたらお話ください。

注) 履歴通話では相手の状態に関係なく通話呼出を試みますが、通話先がオフラインまたは通話中などの場合は通話できません)

(3) 履歴から電話帳に登録する方法

① リストを選択し、「電話帳へ登録」ボタンを押すことで、電話帳に登録できます。

(4) 履歴を削除する方法

① リストを選択し、「選択した履歴を消去」ボタンを押すことで履歴を削除できます。

また「すべての履歴を消去」ボタンを押すことでリストに表示している全ての履歴を削除できます。

4.2. アプリケーション設定の説明

4.2.1. アプリケーションの設定

選択画面の「設定」ボタンを押していただくことで、設定を行う画面が表示されます。または、タスクトレイに表示されている「テレビ de ワン」のアイコンを右クリックして、表示されるポップアップメニューから「設定」を選択することでも表示できます。

◎ 各項目を設定したあと、「設定」ボタンを押してください。

<u>設定画面</u>



No.	機能	表示/操作項目	内容
1)	アプリケーション情報		アプリケーションのバージョンなどの情報を表示します。
2)	機器の設定	音声出力（通話出力）	音声通話の際に使用するヘッドホンなどのオーディオ出力デバイスを指定します。
		音声入力(マイク)（通話入力）	音声通話の際に使用するマイクなどのオーディオ入力デバイスを指定します。
		カメラ（画像入力）	音声通話の際に使用するカメラなどのグラフィック入力デバイスを指定します。
		呼出音出力（外部出力）	音声通話時以外で使用するスピーカーなどのオーディオ出力デバイスを指定します。

No.	機能	表示/操作項目	内容
3)	利用者の設定	ユーザ名	端末のユーザ名を指定します。
		アドレス	テレビ de ワンアドレスを指定します。
		パスワード	識別に利用されるパスワードを指定します。
4)	機能の設定	自カメラ画像の表示	カメラによる自画像の表示を ON、OFF します。
		相手画像のサイズ	相手画像の表示サイズを大きい（640×480)、小さい（320×240）のどちらかから選択します。
		音声処理	音声処理を ON、OFF します。 ON の場合、音声による通話ができます。 OFF の場合、音声による通話は利用できません。また、通話先が OFF の場合も、音声による通話は利用できません。
		画像処理	画像処理を ON、OFF します。 ON の場合、画像による交信ができます。 OFF の場合、画像による交信は利用できません。また、通話先が OFF の場合も、画像による交信は利用できません。
5)	現在のカメラの映像	映像	画像入力で指定されたカメラの画像を表示します。

4.2.2. 外部接続機器の設定

(1) 画像入力機器（ウェブカメラなど）を接続します。

◎　機器の接続方法およびインストール方法は、各機器の取扱説明書を参照ください。

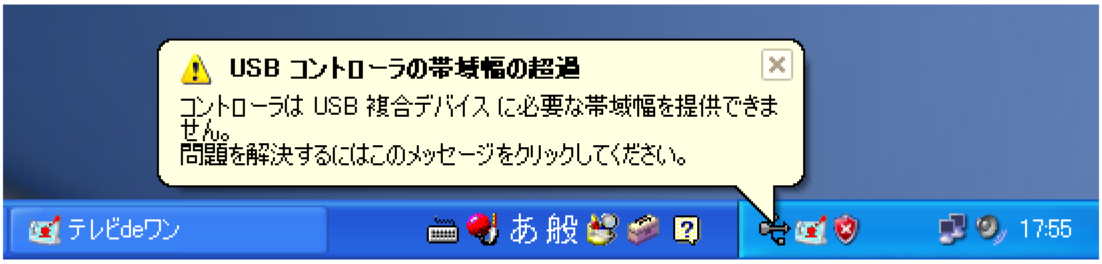
(2) 音声入出力機器（ヘッドホン、ハンディホン、スピーカー、マイクなど）を接続します。

◎　機器の接続方法およびインストール方法は、各機器の取扱説明書を参照ください。

5. 注意事項

5.1. USB コントローラの帯域幅の超過

複数の USB 機器を接続していると「USB コントローラの帯域幅の上限を越えています」というエラーが表示される場合があります。



これは、USB 機器が USB 経由でデータを転送する際に自分が使用する転送量をあらかじめ確保（予約）しますが、各機器の確保した転送量の合計が USB 全体で可能な転送量を上回った場合に発生するものです。

例えば USB を利用するオーディオ機器の多くは、普段音声データを転送する分の帯域を確保しておらず、音声データを流そうとしたときに初めて帯域を確保しようとしますが、この際に必要な帯域幅を確保できない場合に上記の様なエラーとなり、機器を利用できなくなります。

本アプリケーションでは、USB に接続する WEB カメラ、USB ハンディホンなどの機器を利用することを想定した設計となっておりますが、ハードウェア要件に関する部分については、お客様の方で調整を頂く必要があります。

この様な場合には、使用していない USB 機器を外す、USB オーディオ機器と USB カメラ機器を別の USB コネクタに接続する、といった方法で必要な帯域幅分空きが出来るように調整してください。

5.2. キャプチャデバイスの異常

市販されている一部のカメラデバイスでは、通話画面でキャプチャ表示している画像が突然表示されなくなるなど、主に以下の事象が確認されています。

- カメラのキャプチャ画像が表示されなくなる。（自己映像が真っ黒の状態）
- カメラのキャプチャ画像が更新されなくなる。（自己映像が止まったままの状態）
- スクリーンセイバー状態からの復帰後にキャプチャ画像が表示されない。

など

これらの問題の多くはキャプチャデバイスを再オープンで正常に戻すことで正常に復帰することができます。アプリケーションを終了せずに復帰する方法は以下の手順です。

(1) 通話をしていない状態で、選択画面の「設定」ボタンを押します。
(2) 現在の設定状態が表示されますので、そのまま設定ボタンを押します。
(3) キャプチャデバイスが再起動されます。

BayBig

また、カメラのメーカーサイトなどでドライバのアップデートが公開されている場合、最新のドライバをインストールすることで事象を改善できる場合がありますので、ドライバを更新されることをお勧めします。

5.3. 通信（通話、チャット）の異常

パーソナルをお使いの環境や機器の設定により、次の事象が発生する場合があります。

オンラインにならない。
音声が聞こえない。
映像が表示されない。
音声が途切れる。
映像が更新されない。
チャットが送れない、受けられない。

注) セキュリティ対策が厳しく設定されている環境では、テレビ de ワンシリーズ（パーソナル、みまもりワン みまもり端末、あんしん STB 含む）が利用できないことがあります。
例えば、ルータやウィルス対策ソフトのファイアウォールの設定で、HTTP プロトコル(ブラウザのアクセス)のみ許可されている場合などは、テレビ de ワンシリーズは利用できません。
また、同一構内 LAN 内では通話できません。集合住宅などで、1ネットワークとなっている場合も通話できません。管理会社にご確認ください。

5.3.1. オンラインにならない

（パーソナルの画面上部のバーに「(オフライン)」と表示されたままとなる場合）
パーソナルを起動してもオンラインにならない場合、次のことが考えられます。

項番	確認事項	対処方法
5.3.1-1	設定いただいたテレビ de ワンアドレス、パスワードは、正しいですか？	再度、テレビ de ワンアドレス、パスワードを確認いただき、設定画面にて再度入力してください。
5.3.1-2	お使いのパソコンは、ネットワーク(インターネット)に接続されていますか？	他のインタネットツール(ブラウザなど)で、インターネットに接続できるかを確認してください。
5.3.1-3	ウィルス対策ソフトウェア(※1)により、通信が制限されていないでしょうか？	お使いのウィルス対策ソフトウェアの設定を見直してください。 パーソナルをお使いになる場合、ウィルス対策ソフトウェアのファイアウォール設定(プログラム、プロトコルなどの設定)にて、「TCP および UDP」の通信が行えるように設定していただく必要があります。 （ウィルス対策ソフトウェアの設定については、お使いのソフトウェアのマニュアルをご確認ください）

項番	確認事項	対処方法
5.3.1-4	お使いのネットワーク機器(ルータなど)により、通信が制限されていないでしょうか？	お使いのネットワーク機器(ルータなど)の設定を見直してください。 パーソナルをお使いになる場合、「TCP および UDP」の通信が行なえるように設定していただく必要があります。

※1 ウィルス対策ソフトウェア（セキュリティ対策ソフトウェア）:

コンピュータウイルスを除去するソフトウェアです。ウィルスに感染したファイルを修復し、コンピュータを感染前の状態に回復します。

また、多くの製品は、ファイアウォール(ネットワークへ外部から侵入されるのを防ぐ)機能なども搭載しています。

次のような製品があります。

ウィルスバスター　（トレンドマイクロ）

アンチウィルス　（ノートン）

ウィルスセキュリティ ZERO　（ソースネクスト）　など

5.3.2. 音声が聞こえない。映像が表示されない。チャットが送れない、受けられない。

通話を開始しても音声が聞こえない、映像が表示されない場合、次のことが考えられます。

項番	確認事項	対処方法
5.3.2-1	機器が接続されていますか？	ヘッドセットまたはハンディフォン、カメラの接続をご確認ください。
5.3.2-2	テレビ de ワンの設定は正しく行われていますか？	設定画面の音声入力、音声出力、画像入力を見直してください。
5.3.2-3	ウィルス対策ソフトウェア(※1)により、通信が制限されていないでしょうか？	お使いのウィルス対策ソフトウェアの設定を見直してください。 パーソナルをお使いになる場合、ウィルス対策ソフトウェアのファイアウォール設定(プログラム、プロトコルなどの設定)にて、「TCP および UDP」の通信が行えるように設定していただく必要があります。 （ウィルス対策ソフトウェアの設定については、お使いのソフトウェアのマニュアルをご確認ください）
5.3.2-4	お使いのネットワーク機器(ルータなど)により、通信が制限されていないでしょうか？	お使いのネットワーク機器(ルータなど)の設定を見直してください。 パーソナルをお使いになる場合、「TCP および UDP」の通信が行なえるように設定していただく必要があります。

5.3.3. 音声が途切れる。映像が更新されない。

通話中に音声が途切れる、映像が更新されない場合、次のことが考えられます。

項番	確認事項	対処方法
5.3.3-1	他のアプリケーションにより、お使いのパソコンに負荷がかかっていないでしょうか？	他に起動されているアプリケーションを終了してください。
5.3.3-2	ADSL などの回線の接続は不安定になっていないかを確認してください。	ADSL モデム、ルータ機器などの再起動を実施してください。
5.3.3-3	同 LAN 上にネットワークの負荷をかけているパソコン、ソフトウェアがないでしょうか？	他のパソコン、ソフトウェアを停止してください。改善された場合は、他のパソコン、ソフトウェアの動作方法をご検討ください。

6. 改訂履歴

マニュアル バージョン	改訂日	改訂内容
2.0.0	2013/04/30	初版

株式会社ベイビッグ　BayBig

http://www.baybig.co.jp

〒567-0810

大阪府茨木市宮元町 7 番 22 号仲辻ビル 6 階

TEL：　072-631-0630

FAX：　072-631-0631